

緊急帝王切開術（母児同室）を受ける患者さん

(入院診療計画書)

患者ID:		性別:		生年月日:		病棟:		病室:	
患者氏名:		病名:				症状:			
入院日:		分娩日:							

経過	産褥 0日目（手術前）		産褥 0日目（手術後）		産褥 1日目		
	1900/1/0		1900/1/0		1900/1/1		
患者目標	不安なく手術を迎えることができる		心身共に回復に向かうことができる 乳房の変化に対応できる 痛み止めを使いながら、痛みをコントロールできる				
			合併症を起こさない		歩行することができる 育児技術を習得できる		
治療・処置	- 入院後より採血をしていなければ採血をします - お腹から恥骨までの毛を剃ります - 手術室へ行く前に手術着に着替えます - 手術室へ行く前に点滴を取ります - 手術室へ行く前に児心音を聞きます - 麻酔導入前後に児心音を聞きます		- 心電図モニター、酸素の値を測るモニターを付けます - 静脈血栓予防のためのフットポンプを持続的に付けます - 定期的に検温と出血の有無を確認します - お小水の管が入っています - 手術室より点滴がつながっています（吐き気止めのお薬を帰室後6時間後、12時間後に注射します） - 希望される方は痛み止めを使うことができます - 乳頭刺激マッサージを開始します		- 採血があります - 創部の圧迫固定を解除します - 歩行が出来たらお小水の管を抜きます - 食事が取れたら点滴を抜きます - 痛み止めを使うことができます		
活動	制限はありません		- 帰室後よりベッド上で安静です 2-3時間毎に体の向きを変えます		室内のみ歩行できます（トイレ・洗面まで）		
食事	手術室に行くまで食事・飲水は出来ません		食事はできません ※スタッフの許可が出たら水分(水・お茶のみ)は取ることができます		屋食から流動食になります ※段階的に形のあるものになっていきます		
清潔			夜洗面のタオルをお渡しします		- 朝洗面のタオルをお渡しします - 体拭き		
説明・指導	☐ 入院中(手術)のスケジュールについて説明します ☐ 髪の毛の長い方は飾り・金具のないゴムで結んでください ☐ 指輪・ピアス・コンタクトレンズ・マニキュアは外してください ☐ 内服しているお薬がある方はお知らせください ☐ 手術・輸血・血漿分画製剤・麻酔の同意書をお預かりします				☐ 外陰部消毒法について説明します ☐ 赤ちゃんとの過ごし方の注意点について説明します(母児同室ビデオをご覧ください) ☐ 授乳の練習を行います(授乳のビデオをご覧ください) ☐ 乳頭刺激マッサージの方法の説明		
「栄養管理/褥瘡対策」要判断	☐ 特別な栄養管理の必要性		「手術/検査日程」要入力	実施有無:	有	日程:	
	☐ 褥瘡対策に関する計画の必要性			内容:	帝王切開術		
メモ							

緊急帝王切開術（母児同室）を受ける患者さん（入院診療計画書）

患者ID：性別：生年月日：病棟：病室：

患者氏名：病名：症状：

入院日：分娩日：

経過	産褥 2日目	産褥 3日目	産褥 4日目	産褥 5日目	産褥 6日目	産褥 7日目(退院日)
	1900/1/2	1900/1/3	1900/1/4	1900/1/5	1900/1/6	1900/1/7
患者目標	心身共に回復に向かうことができる　乳房の変化に対応できる　育児技術を習得できる 痛み止めを使いながら、痛みをコントロールできる					
治療 ・ 処置					・ 産後検査があります （採血・採尿・体重測定） ・ 退院診察があります （内診・超音波検査） ・ 創部の絆創膏をはがします （必要時、抜鉤）	午前中の退院をお願いします
活動	病棟内は自由です	特に制限はありません				
食事	昼食から産後御膳になります	産後御膳	産後御膳 夕食はお祝いディナーまたはお祝い膳	産後御膳	産後御膳	産後御膳(朝食まで)
清潔	体拭き	創部のチェックが終わり次第、シャワーに入れます	シャワー(創部はシャワーでしっかりと洗浄してください)			
説明 ・ 指導			□ 1か月健診の予約をします （赤ちゃん）		□ 沐浴指導があります （事前にビデオをご覧ください） □ 1か月健診の予約をします(母)	□ 忘れ物がいないか確認します
			□ 退院後の生活に関するお話があります(月・水・金)(/)			

主担当医氏名： 印 主担当医以外の担当者： _____

注) 上記の内容・期間は現時点で考えられるものであり、今後状態の変化に応じて変わることが考えられます。

年

月

日

 上記の説明を受けました。 患者・家族サイン： _____ (続柄) _____